

日本周辺高度回遊性魚類資源調査委託事業

漁業資源課 杉本 昌彦

1 目的

本事業は水産庁の委託を受けて実施しているもので、日本周辺海域における高度回遊性魚類であるマグロ類の生物学的データを収集し、北太平洋のマグロ類の資源評価に必要な基礎的知見を蓄積することを目的としている。

2 実施概要

(1) 方法

平成 24 年度国際資源評価等推進委託事業実施計画書に基づき実施した。

1) マグロ類等水揚実態調査

- ①水揚状況調査
- ②生物測定調査

(2) 事業実施期間

平成 24 年 4 月 6 日～平成 25 年 3 月 29 日

(3) 担当者

漁業資源課	課長	田ノ本 明彦
	主任研究員	杉本 昌彦
	〃	堀田 敏弘
	〃	大河 俊之

3 結果の概要

(1) 平成24年度の調査について

1) 水揚調査

調査担当者	高知県水産試験場漁業資源課
	主任研究員 杉本 昌彦
	〃 堀田 敏弘

調査水揚市場 甲浦、椎名、室戸、加領郷、宇佐、上ノ加江、佐賀、窪津、清水

調査項目 水揚統計資料収集整理、水揚伝票調査

2) 魚体測定調査

調査担当者	高知県漁業協同組合甲浦支所職員
	上ノ加江漁業協同組合職員

測定項目 体長・体重測定

(2) 市場伝票調査、体重・体長測定

得られたデータは定められた様式で入力の上、(株)日本エヌ・ユー・エスへ送付した。

(3) 2012年(1～12月)のクロマグロ及び他のマグロ類の漁況

1) 沿岸まぐろ延縄(20トン未満船)

高知県東部の甲浦市場へのまぐろ類の水揚尾数を表 1 に示した。

水揚げされたクロマグロは 3 尾で前年とほぼ同じ、キハダは 1,294 尾(前年比 86%)、ビンナガは 18,004 尾(同 105%)と前年並みであったが、メバチは、587 尾(同 42%)と前年に比べ低い値となった。

表1 2012年沿岸まぐろ延縄水揚尾数(甲浦市場)

単位:尾

月	隻数	キハダ		クロマグロ	メハチ		ビンナガ	マカジキ	メカジキ	クロカジキ
		キハダ	シビ		メハチ	ダルマ				
1	13	69	22	1	55	40	2737	16	111	2
2	24	159	126		70	70	6987	47	13	2
3	30	277	166		50	64	4418	69	17	13
4	17	68	289	1	23	21	1075	44	5	5
5	8	13	2	1	16	16	1115	29	4	12
6	2	19	74			1	47	23		2
7										
8										
9										
10										
11	3		2		11	18	382	1	1	1
12	15	7	1		49	83	1243	3	7	1
計	112	612	682	3	274	313	18,004	232	158	38
前年計	117	1,239	272	4	295	1,104	17,144	210	57	27

※養殖用種苗・標本魚は含まない。

2) 沿岸竿釣(20トン未満船)

高知県の主要市場(甲浦、宇佐、佐賀)のヨコワ水揚量を表2に示した。水揚げされたクロマグロ(ヨコワ)は1.3tで、前年(26.5t)の5%と極めて低い値であった。

表2 2012年沿岸竿釣ヨコワ水揚量

単位:kg

月	佐賀	宇佐	甲浦	計
1	1,191			1,191
2				0
3				0
4				0
5			5	5
6	9			9
7	4			4
8				0
9	4			4
10	2		3	5
11	1			1
12	37			37
計	1,248	0	8	1,256
前年計	23,773	1,034	1,693	26,500

※養殖用種苗・標本魚は含まない。

※端数を四捨五入したため合計値と一致しない場合がある。

3) 曳縄

高知県の主要市場(清水、窪津、佐賀、上ノ加江、宇佐、加領郷、室戸、甲浦)のヨコワ水揚量を表3に示した。水揚げされたクロマグロ(ヨコワ)は6.9tで、前年(77.7t)の9%と極めて低い値であった。

表3 2012年主要市場曳縄ヨコワ水揚量

単位:kg

月	清水	窪津	佐賀	上ノ加江	宇佐	加領郷	室戸	甲浦	計
1	746	42	3,013	88	840	194			4,923
2	306	2	218	1	155	23			705
3	104	4	22			18	3		151
4	73	13	149		87	78	97		496
5			2		2			2	6
6			2						2
7									0
8									0
9									0
10	3			2	119				124
11	23	15	94	4	223				359
12	38	14	27		10	6		43	139
計	1,293	89	3,527	94	1,436	320	99	46	6,904
前年計	14,857	1,105	22,708	206	20,991	17,265	481	67	77,678

※養殖用種苗・標本魚は含まない。

※端数を四捨五入したため合計値と一致しない場合がある。

4) 県下主要水揚市場のヨコワ水揚量

高知県の主要9市場（清水、窪津、佐賀、上ノ加江、宇佐、加領郷、室戸、椎名、甲浦）のヨコワ水揚量を表4に示した。水揚げされたクロマグロ（ヨコワ）は10.7tで、前年（107.1t）の10%と極めて低い値であった。

また、1986年からの主要7市場（清水、窪津、佐賀、宇佐、加領郷、室戸、甲浦）における月別水揚量の推移を図1に示した。

表4 2012年主要市場ヨコワ水揚量

単位:kg

月	清水	窪津	佐賀	上ノ加江	宇佐	加領郷	室戸	椎名	甲浦	合計
1	995	65	4,204	88	840	194	10	48		6,444
2	376	18	227	1	183	27	15	8		854
3	116	4	22			21	19	6		187
4	518	92	154		93	78	97	76		1,108
5	16	35	2		2			2	7	64
6	2		11							13
7		5	4					0		9
8										0
9			4					5		9
10	31	84	10	2	119			23	3	274
11	498	209	122	4	223			66		1,121
12	431	72	68		13	6		22	43	655
計	2,984	584	4,828	94	1,472	326	140	255	54	10,736
前年計	17,093	1,330	46,524	206	22,053	17,271	561	237	1,790	107,065

※養殖用種苗・標本魚は含まない。

※端数を四捨五入したため合計値と一致しない場合がある。

(4) クロマグロ養殖用種苗採捕状況

本県では養殖用種苗として県内の漁業協同組合及びその支所でクロマグロ幼魚を扱っている。その内尾数を確認できたのは表5のとおりで、採捕尾数は前年の38%であった。

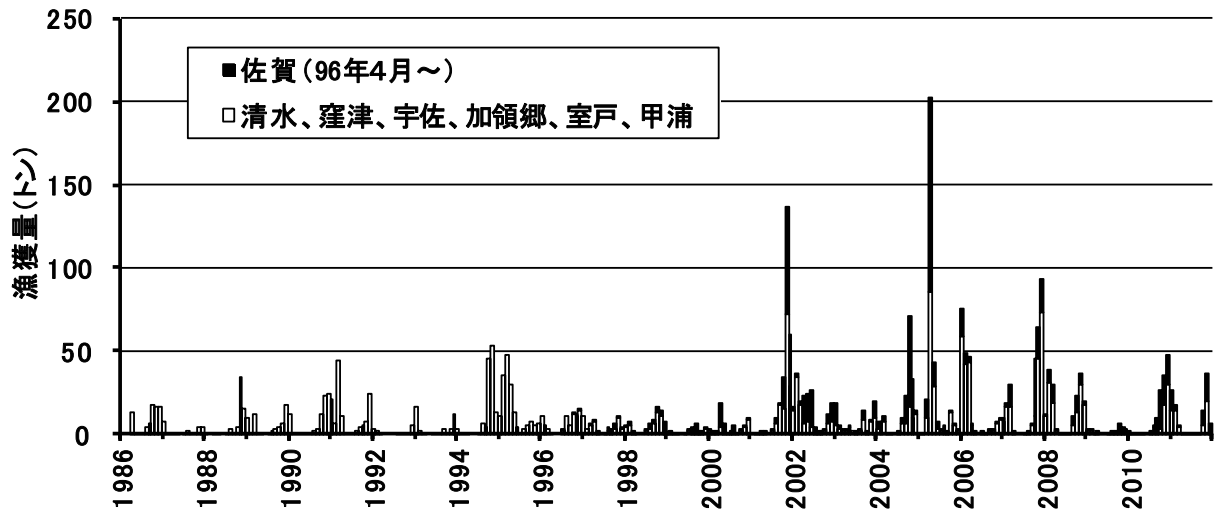


図1 県下主要市場の月別ヨコワ水揚量

表5 養殖用種苗採捕尾数

単位:尾

年	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
甲浦支所	8,329	8,978	13,181	27,339	10,413	6,041	19,209	3,607	2,495
宇佐統括支所	23,000	9,552	20,005	26,103	13,605	1,531	20,645	3,773	1,462
久礼漁協	4,684	4,692	19,197	7,000	3,877	-	-	1,391	647
上ノ加江漁協	32,612	4,883	9,817	7,317	4,745	1,984	6,751	2,029	1,102
佐賀統括支所	-	-	11,923	13,171	8,052	2,312	18,252	1,744	323
下ノ加江支所				3,773	5,885	1,199	10,799	4,107	528
窪津漁協				4,513	5,134	632	2,378	-	-
清水統括支所				2,115	11,900	491	9,585	685	99
計(尾)	68,625	28,105	74,123	91,331	63,611	14,190	87,619	17,336	6,656

※尾数は、漁協の水揚伝票による7,8月の数量で、養殖業者が引き取った活魚の尾数である。

※2009、2010年の久礼漁協は、上ノ加江漁協に含まれる。

※2011年以降の窪津漁協は、下ノ加江支所に含まれる。

※2011年以降の上ノ加江漁協は、放流用種苗を含む。